

2019 年次大会・総会案内

注意：会場の確保の都合で日程を変更しました

■日時：4 月 27 日（土）13 時 30 分～16 時 45 分

■会場：東京都中央区立明石町区民館 電話：03-3546-9125

東京都中央区明石町 14 番 2 号 <http://chuo7kuminkan.com/about/akashi.html>

東京メトロ日比谷線築地駅下車 3 番出口 徒歩 7 分

東京メトロ有楽町線新富町駅下車 4 番出口 徒歩 10 分

都バス「東 15 甲・乙 東京駅八重洲口ー深川車庫」 聖路加病院前下車徒歩 1 分

■問合せ・連絡先：村田 淳 電話：045-401-5259

■報告：40 分（報告 30 分、質疑 10 分）

①遠田義則「足尾銅山、その自然と足尾町」（機材不必要）

②村田 淳「鉱山備林の概要」（映像アダプター）

③尾小屋鉱山写真資料上映（CD）

総会（40 分）

2018 年度運営報告・2019 年度運営計画

2018 年度会計報告・2019 年度会計予算

役員選出

飛び入り報告を歓迎

飛び入りを歓迎します。所要時間は一件につき 10 分程度、テーマは、鉱山に係るものでしたら何でも構いません。映像資料の上映でも構いません。また、会員でなくてもかまいません。

■問い合わせ・送り先：村田 淳 〒221-0011 横浜市神奈川区神之木台 41-22

電話・Fax：045-401-5259 メール：sunao-murata@asahinet.jp

* 総会で検討しますので、研究会の計画や運営などについて、ご意見やご希望をお寄せください。

2018 年度 鉱山研究会 運営報告

■行事回数 ①年次大会・例会 2 回 ②合宿・見学会・巡検 2 回

③映像の会 2 回 ④海外文献の会 10 回

■刊行回数 ①『鉱山研究』94 号（4 月中刊行予定）

②『ニューズレター』109、110、111、112（臨時号 2 回）

2018 年

4 月 28 日（土）年次大会・総会 会場：東京都中央区銀座区民館 参加：7 人

報告：①小田辰兵衛「持倉鉱山（新潟県阿賀町）——史料渉猟 3 年半」

40 分、「持倉鉱山」TV 映像上映 17 分

②北海道空知郡上砂川町企画、北海道映像記録制作

「かつて炭鉱（やま）があり、炭鉱（やま）に生きた——三井砂川炭

鉱閉山 30 年」2017 年作、上映時間 24 分

③村田 淳「浚渫採鉱法の歴史——主にアメリカを中心として」

40 分

総会 2017 年度会計報告・2018 年度会計予算 役員選出 40 分

5 月 16 日（水）海外文献の会（再開） 神奈川県民ホール（横浜）

5 月 18 日（金）『ニューズレター』No. 109（映像の会案内ほか付録・名簿、会計報告）会費請求

6 月 27 日（水）海外文献の会 神奈川県民ホール（横浜）15:30～17:00

6 月 30 日（土）第 49 回映像の会 13 時 30 分から 16 時 30 分（詳細は下記）

渋谷区立勤労福祉会館 参加：5 人

7 月 18 日（水）『ニューズレター』No. 110 発行（例会案内ほか）

7 月 24 日（火）海外文献の会 神奈川県民ホール（横浜）15:30～17:00

8 月 21 日（火）『ニューズレター』臨時号（メール、郵送：9 月 3 日）

（11 月合宿案内、ほか）

9 月 1 日（土）例会 13 時 30 分～16 時 30 分 川崎市産業振興会館

参加者：9 人

①松村敏「尾小屋鉱山と横山家」

②村田淳「アメリカ、ホームステーク金山」

9 月 28 日（金）海外文献の会 神奈川県民ホール（横浜）15:30～17:00

10 月 26 日（金）海外文献の会 神奈川県民ホール横浜）15:30～17:00

11 月 12 日（火）『ニューズレター』No. 111 発行（映像の会案内 例会案内ほか）

11月10日（土）～12（月）鉾山合宿（尾小屋鉾山、遊泉寺鉾山、ほか）
参加：4人
11月26日（月）海外文献の会 神奈川県民ホール（横浜）15:30～17:00
11月27日（火）『ニューズレター』臨時号（映像の会、例会、伊豆巡検案内
ほか）
12月15日（土）第50回映像の会 渋谷区立勤労福祉会館 参加：6人
（詳細は下記）
12月末日 会報原稿締切（『鉾山研究』94号 2019年4月発行予定）

2019

1月26日（土）例会 13時30分～16時30分 渋谷区立勤労福祉会館
参加：7人
①三浦一馬「閉山後の足尾町政と企業の関係」
②村田 淳「オーストラリア鉾山史協会、ニュージーランド金山探訪」
2月16日（土）『ニューズレター』臨時号（メール、郵送）
（研究大会報告者募集、大会案内）
2月20日（水）海外文献の会 神奈川県民ホール（横浜）15:30～17:00
3月9日（土）～10（日）伊豆巡検 参加：5人
ろくろば峠下金山跡（伊東郊外）、大仁金山、薬師沢鉾山
3月上旬 『ニューズレター』No.112 発行（総会案内 ほか）
3月27日（水）海外文献の会 神奈川県民ホール（横浜）15:30～17:00
4月27日（土）年次大会・総会 13時30分～17時（予定）
会場：東京都中央区明石町区民館
①遠田義則「足尾銅山、その自然と足尾町」（遠田撮影写真の公開・解説）
②村田淳「鉾山備林概論」
③尾小屋鉾山の歴史CD上映
報告：①40分（報告30分、質疑10分／1人）
総会 2018年度運営・会計報告・2019年度運営計画・会計予算 役員選出
4月下旬『鉾山研究』94号発行予定

鉾山の映像を観る会 2018年度活動報告

丸山もとこ

【活動内容】鉾山に関する映像を視聴する

【開催回数】計2回：通算第49回、50回

第49回鉾山の映像を観る会

【開催日・会場】2018年6月30日（土） 渋谷区立勤労福祉会館

【参加者】5人

【上映内容】「炭鉱の子どもたち（原題 Coal Heap Kids）」（フランス、2017年、52分）、「ペイルライダー（Pale Rider）」（アメリカ、1985年、116分）

第50回鉱山の映像を観る会

【開催日・会場】2018年12月15日（土） 渋谷区立勤労福祉会館

【参加者】6人

【上映内容】TVシリーズ「舞台裏のスーパーテクノロジー（原題 How Do They Do It?）」（ディスカバリーチャンネル、2006年～）より鉱山・鉱業に関する映像を集めたもの（約125分）、赤平写真映像資料収集会「茂尻炭礦 思い出日記」（2009年、約50分）

2019年度運営計画案

検討事項

（1）会員数の増加に努める。学生は会費を半額にすることを維持する。2018年度は2人が新たに入会。

長期滞納が多数いるので、その場合は退会を促す。会費収入の縮小に伴い、会計規模に見合った運営の内容と方法を検討する。

今後財政上の余裕が継続できることが可能ならば、会費の値下げを検討する。

①郵送費の削減のために、『ニューズレター』、臨時号や案内を原則としてメール配信にする。メールアドレスのない会員や希望者には郵送する（2019年3月現在、メール配信25件、郵送12件の見込み）。

②合宿・見学会・巡検などは参加経費従来どおり人数割りにする。例会・映像の会など会場費を必要とする場合は一定の参加費（資料代名目）を徴収する。

（2）各行事ともに参加者が少なく、内容に工夫が必要。

（3）例会や大会の報告者が少ないので、報告できるひとを積極的に探す、非会員でもかまわない。開催方法や報告者が申し出をしやすいようにする。

（4）合宿、巡検や見学会は、希望を募り、魅力ある鉱山を対象にする。

（5）各行事への非会員の参加を容易にして、その後に入会を促す。

（6）『鉱山研究』には、大会や例会での報告を必ず掲載する。

また非会員の原稿もできるだけ掲載し、その後入会を促す。100号は記念号にする企画をたてる。

2019年度 鉱山研究会 年間行事・予定案

■行事回数 ①年次大会・例会2回（合計3回） ②合宿、見学会・巡検2回

③映像の会 2 回 ④海外文献の会 10 回

■刊行回数 ①『鉱山研究』95 号 1 回 ②『ニューズレター』No. 113 から合計 4 回必要があれば、臨時の案内などを送付する。

なお、例会、研究大会、合宿、見学会・巡検、映像の会、海外文献の会などや『ニューズレター』と『鉱山研究』の日程は 2018 年度にならいますので、「運営報告」を参照してください。

海外での鉱山関係の行事の日程は以下のとおりです。

2019 年

6 月 5 日～9 日 Mining History Conference, U.S.A. Marquette, Michigan

6 月 7～14 日 Australasian Mining History Conference, QLD, Cairns,
Australia

2020 年

6 月 Mining History Conference, U.S.A. Eliko, Nevada

6 月 International Mining History Conference, Sudbury, Ontario, Canada

2021 年 6 月 Mining History Conference, U.S.A. Birmingham, Alabama

海外鉱山文献読書会の案内

テキストは、鉱山史の分野で著名なクラーク・C・スペンスの代表作の一つで、19 世紀後半の英国人によるアメリカの鉱山への投資について書かれています。

英語の勉強がしたい方、鉱山の国際会議や海外の鉱山に関心のある方、一緒に英語を勉強しませんか？ 英語が苦手という方こそ奮ってご参加ください。

関連する話題を話し合うこともしますので、翻訳の担当をせずに聴講するだけでもかまいません。

【テキスト】Spence, Clark C. *British Investments and the American Mining Frontier, 1860-1901*. University of Idaho Press, 1995.

【日時】4 月は行事が多いので、休会し、次回は 5 月を予定しています

【会場】神奈川県民センター9, 10 階、NPO 談話室（JR 横浜駅南口徒歩 5 分）

【参加費】無、ただしテキストは自分で用意してください

【ウェブサイト】<http://www.jmrs.sakura.ne.jp/reading/>

【連絡先】村田 淳 電話：045-401-5259 メール：sunao-murata@asahinet.jp

【注意事項】参加希望者は必ず事前にご連絡をください

例会報告者の募集

例会の報告の持ち時間は、研究大会が報告 20 分質疑応答 10 分に比べ、報告約 1 時間、質疑応答 30 分と十分に時間があり、じっくりとまとまった報告が可能です。

テーマは鉱山に関係があるものであればかまいません。金属鉱山、石炭鉱山、経済史、民俗、労働史、労働運動、あるいは鉱物、鉱床など様々な分野からの報告が会員の研究に役立つでしょう。

報告は非会員でもかまいません。また報告してほしいテーマや人物があれば、お知らせください。

＊問い合わせ、申し込みあるいは報告可能な人の情報などを、村田淳が役員に。

当会ホームページをぜひご活用ください

当会はネット上にホームページを開設しています（アドレスは下記参照）。ここでは、ニューズレター・会誌、例会・大会、見学会・巡検、映像の会、読書会などの最新情報を掲載しています。さらに「情報交換 BBS」では、当会以外の鉱山関連のイベント（企画展、シンポジウム、講演会、新刊本、ツアーなど）の情報を紹介しています（アドレスは下記参照）。逆に、個々の会員が「情報交換 BBS」を使って情報発信したり、記事にコメントをつけたりすることも可能です。情報（但し鉱山関連に限る）を発信したい方、記事にコメントをつけたい方は、下記連絡先までご連絡ください。

記事の投稿方法についてお教えします。あるいは投稿したい内容をメールで下記連絡先までお送りいただければ、管理人が代わりに投稿することも可能です。

ぜひ当会ホームページをご活用ください。

丸山もとこ

【鉱山研究会ホームページ】 <http://www.jmrs.sakura.ne.jp/>

【情報交換 BBS】 <http://www.jmrs.sakura.ne.jp/member/>

【連絡先】 jmrs.hp@gmail.com

名簿の作成・配布について

会員同士で教えあい、情報を交換するために名簿が必要です。海外の研究者は公開するのが原則です。もちろん名簿は会員のみの配布です。年次大会後に名簿を作成します。氏名、住所、電話、メールアドレスと専門・関心分野を掲載します。

公開してほしい会員は、その旨を村田に至急連絡してください。

また専門分野または関心のある分野を、会費納入の振替用紙に記入してください。

phone/fax: (045) 401-5259 e-mail : sunao-murata@asahinet.jp